

令和元年分

青色申告決算等説明会を開催

税務署では、青色申告をされている個人の方を対象に、青色決算書の作成方法や作成に当たっての注意点などについて、説明会を次のとおり開催します。

農業所得関係		
日時	場所	対象地区
12月2日(月) 午前10時～正午	佐久平交流センター 佐久市佐久平南4番地1	佐久税務署管内 全市町村

営業・不動産所得関係		
日時	場所	対象地区
12月3日(火) 午後2時～4時	小諸市文化センター 小諸市甲1275番地2	小諸市 御代田町

※消費税の軽減税率制度等についても説明を予定していますので、ぜひご参加ください。  
※各会場とも、駐車場のスペースに限りがあります。

説明会で使用する資料は、当日会場で配付し、講師は税務職員(または税務署が依頼した税理士)が行います。  
なお、会場の所在地などは、関東信越国税局のホームページにも掲載されますので、併せてご覧ください。

**問い合わせ先**  
佐久税務署  
(担当部門 個人課税第一部門)  
0267(67)3462  
(直通)

令和元年分

年末調整説明会を開催

佐久税務署では、給与所得者に係る年末調整説明会を、次の日程により開催します。

当日の説明では、「年末調整のしかた」や「給与所得の源泉徴収票等の法定調書の作成と提出の手引」などのパンフレットを使用しますので、ご出席の際はお持ちください。

また、年末調整関係用紙及び法定調書の用紙が不足する場合には、説明会会場で配布するほか、これまでどおり税務署の窓口でも配布しています。コピーしたものや国税庁ホームページ(<http://www.nta.go.jp>)からダウンロードしたものを使用することもできますので、ご利用ください。

**問い合わせ先**  
佐久税務署 法人課税第一部門  
0267(67)3464 (直通)

開催日	開催時間	開催場所
11月12日(火)	午前10時～正午 午後2時～4時	佐久市佐久平交流センター(大ホール) 佐久市佐久平駅南4-1
11月14日(木)	午前10時～正午 午後2時～4時	佐久市生涯学習センター[野沢会館] (多目的ホール) 佐久市取手町183

※いずれかの会場でも出席いただけます。

11月は「子ども・若者育成支援強調月間」です  
～いのち輝く みんなの未来～

未来を担う子ども・若者が社会における自らの役割と責任を自覚し、地域において心豊かにたくましく成長していくことは、みんなの願いです。

現在、急速な少子化の進行や就業形態の多様化、情報化社会の進展などにより、子どもを取り巻く環境が大きく変化しています。このような状況から国では、子ども・若者の健全育成のため、毎年11月を「子ども・若者育成支援強調月間」と定めています。

この機会に親として、大人としてこうした問題について考えていただき、次代を担う子ども・若者の健全育成と犯罪被害の防止のため、皆さまのご理解とご協力をお願いします。

子育てのあり方を見直そう

家庭は、子どもの人間形成が行われる最初の場であり、その成長にとって極めて大きな役割を果たしています。家族と一緒に食卓を囲み話す時間を増やしたり、スマートフォンに触れる時間を減らして生活時間の改善をしたりするなど、子育てのあり方を家族みんなで見直しましょう。

地域の大人の見守りを強めよう

子ども自身が犯罪の加害者となったり、逆に犯罪の被害者となったりする事例が日常的に報道されています。大人自身が、自らの行動を振り返るとともに、地域における有害な情報や環境を排除し、子どもの安全を守るために地域で見守る活動を進めましょう。

問い合わせ先 教育委員会生涯学習係(32)2770

>> Vol.1 町長コラム

このコーナーでは毎月、小園町長が町民の皆さんに届けたいメッセージを綴ります。

台風19号が、千曲川の氾濫による大規模浸水をはじめとして、長野県に大きな被害をもたらしたのは皆さまご存知の通りです。お隣佐久市では犠牲者も出ました。心よりのお悔やみを申し上げます。

町内では不幸中の幸いで人的被害は出ませんでした。お店の床上浸水が2件ありましたが、道路、農地等への被害はかなりのものとなりました。緊急対応が必要なものについては大半が復旧しておりますが、中期、長期の対応について、足下から一步一步進めてまいりたいと思います。また、国や県との連携についてもしっかりと図ってまいります。

町民の皆さまが一番お困りになったのが、停電だったと思います。最大で3千戸近くが不便な生活を強いられました。私自身、昨年は北海道胆振東部地震に遭い、その日から住宅被害に関し救援活動に入りましたが、私も家族を含めて被災者でもありました。そういった経験の中から、いくつかの取り組みを実施しました。自主避難先としてエコールみよたをひと晩開放。また、今や携帯電話は重要インフラですので、翌日朝から充電スポットを設けたところ、多くの町民の皆さまにご利用いただきました。

今回は、町民の皆さまの臨機応変な対応力に目を見張る場面もたくさんありました。停電が数日続いた向原区では、独自の炊き出しと充電スポット開設などで区域外の町民の受け入れまでしていただきました。そのほか、お風呂の無料開放、充電スポットの開設など数えきれない支援の輪が広がり、私も勇気づけられました。

一方で、課題も見つかりました。停電世帯に対する支援態勢は十分だったか。防災無線の在り方はどうか。もっと大きな避難態勢になった場合、職員がどういう動きをしていくべきなのか。町の地域防災計画はもちろんありますが、具体的な事案に落とし込んだ場合の課題は別のものだと考えます。

すでに役場内でも課題を洗い出し中ですが、お気づきの点は役場にお寄せいただきたいと思います。

